

# 平成28年度採択 大電流急速充放電を可能にした蓄電デバイス用導電性DLC長尺アルミ箔電極の開発 株式会社プラズマイオンアシスト（京都府） 主たる技術：表面処理

## 次世代キャパシタ（高エネルギー高出力仕様・電圧3.3V）用正極材の開発 及びロールツーロール（R2R）連続R/D高速成膜装置の開発

### 研究開発の成果

#### ■導電性DLCとアルミ箔間の界面抵抗低減

・ $10\text{m}\Omega \cdot \text{cm}^2$ 以下を達成。

#### ■導電性DLCの体積低効率低減

・ $100\Omega \cdot \text{cm}$ 以下を達成。

#### ■ACインピーダンス特性改善による放電容量に対する電圧降下抑制

・エッチド箔を使用したデバイスの内部抵抗( $1.2\Omega$ )の約半分を達成。

#### ■ロールツーロール(R2R)連続R/D高速成膜装置の開発

・100m両面成膜を達成。



### 研究体制

事業管理機関 公益財団法人京都高度技術研究所

株式会社プラズマイオンアシスト

### 当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：管理部 鈴木洋和

E-mail：h.suzuki@plasma-ion.co.jp

電話番号：075-693-8125